

企画展 美しきかな

平成29年1月4日(水)～2月5日(日)

“かな”は、漢字を省略可・簡略化して生み出され展開したわが国独自の文字です。
初公開の作品を含め、平安から鎌倉時代のかな古筆の名品・優品を展観します。

- ・指定の◎は国宝、◎は重要文化財、○は重要美術品を示します。
 - ・都合により出品作品を変更する場合がございます。
 - ・展示リストの順番は陳列の順番と必ずしも一致しません。
 - ・切名は和歌の初句から採りました。
 - ・作者・所用者・寄贈者等欄の※は手鑑所収の作品を示します。リスト末の解説もご参照ください。
 - ・所蔵欄の☆は個人蔵、★は名古屋市博物館蔵、表記のない場合は徳川美術館蔵を示します。
 - ・リスト右端にこれまで出版された図録の作品番号を掲載しています。
- A『書之美』(1999) B『王朝美の精華・石山切』(2007) C『美しきかな』(2017)

No.	指定	作品名	作者・所用者・寄贈者等	時代	世紀	所蔵	A	B	C
I 研ぎ澄まされたかな 完成期から円熟期へ -11世紀中頃までのかな-									
1		継色紙「山たかみ」	伝小野道風筆	平安	10	☆			1
2		継色紙「おほそらの」	伝小野道風筆 ※	平安	10		1		
3		関戸本古今和歌集切 「きみならて」 ▪	伝藤原行成筆	平安	11	☆			2
4	○	関戸本古今和歌集切 「こゝろかへ」	伝藤原行成筆 岡谷家寄贈	平安	11		3		
5	◎	重之集	伝藤原行成筆	平安	11		9	163	
6		貫之集切「たかあきに」	伝藤原行成筆 ※	平安	11		2	149	
7		高野切 古今和歌集「ちりをたに」	伝紀貫之筆 ※	平安	11		4		
8		高野切 古今和歌集「ひとゝせに」 ▪	伝紀貫之筆	平安	11	☆			4
9		関戸本和漢朗詠集切「若菜」	源兼行(伝藤原行成)筆	平安	11	☆			5
10		十卷本歌合切 寛平御時后宮歌合 「ほとゝきす」 ▪	伝宗尊親王筆	平安	11	☆			3
11		名家家集切 兼輔集「あしひきの」 ▪	伝紀貫之筆	平安	11		5	181	
12		如意宝集切「はるかせは」	伝宗尊親王筆	平安	11	☆			6
13		如意宝集切「おほかたは」	伝源俊頼筆 ※	平安	11		6		
14		伊予切 和漢朗詠集「秋興」	伝藤原行成筆	平安	11	☆			7
15		法輪寺切 和漢朗詠集「白」	伝藤原行成筆	平安	11	☆			8
16	○	升色紙 深養父集「恋」	伝藤原行成筆	平安	11	☆			9
17		小島切 斎宮女御集「からみする」 ▪	伝小野道風筆	平安	11	☆			10
18		亀山切 古今和歌集「みわたせは」	伝紀貫之筆 ※	平安	11		10		
19	○	猿丸集切「をみなへし」	伝藤原行成筆 岡谷家寄贈	平安	11		11		
20		民部切 古今和歌集「わすらるゝ」	伝源俊頼筆 ※	平安	11		7		
21		民部切 古今和歌集 「ひとをおもふ」	伝源俊頼筆 岡谷家寄贈	平安	11		8		
22		葦手古今和歌集切「あさみとり」 ▪	伝藤原公任筆	平安	11		18		
23		元暦校本万葉集切「里人毛」	伝宗尊親王筆 ※	平安	11		19		
II かなの変容 11世紀後半のかなの諸相									
24	◎	寸松庵色紙「しらゆきの」	伝紀貫之筆	平安	11	☆			12
25		荒木切 古今和歌集「をちかたに」 ▪	伝藤原公任筆	平安	11	☆			11
26		御蔵切 元真集「あひおひの」	伝小大君筆 ※	平安	11-12		14		
27		和泉式部続集切「はかなしと」	伝藤原行成筆 岡谷家寄贈	平安	11		12		
28		和泉式部続集切「よひのまを」	伝藤原行成筆 ※	平安	11-12		13		
29		紙燃切 道濟集「またさかぬ」	伝藤原佐理筆	平安	11	☆			13

No. 指定	作品名	作者・所用者・寄贈者等	時代	世紀	所蔵	A	B	C
30	香紙切 麗花集「うつろふは」	伝藤原公任筆 ※	平安	11		20		
31	香紙切 麗花集「おふるより」	伝藤原公任筆 ※	平安	11		21	179	
32 ○	香紙切 麗花集「麗花集巻第十」	伝小大君筆 岡谷家寄贈	平安	11		22	180	
33	藍紙本万葉集切「つくは山」	藤原伊房筆 (伝藤原公任筆)	平安	11	☆	27		14
34	藍紙本万葉集切「こふといふ」	藤原伊房筆 (伝藤原公任筆) ※	平安	11		24		
35	和歌色紙「つゝめとも」	藤原伊房筆 (伝藤原公任筆)	平安	11		23		
36	興風集切「おつましく」	伝源俊頼筆 岡谷家寄贈	平安	11		26	164	
37-1	高光集切「おかしより」	伝源俊頼筆 ※	平安	12		27	158	
37-2	高光集切「春たちて」	伝源俊頼筆 ※	平安	12			158	
38	灌頂阿闍梨宣旨官牒紙背仮名消息		平安	寛治2年 <1088>頃	☆			15

III 王朝美の残照 12世紀初頭

39	廿巻本類聚歌合 昌泰元年亭子院女郎花合	伝藤原忠家筆	平安	11-12	☆			16
40	廿巻本類聚歌合 大治元年摂政左大臣家歌合	伝藤原基俊筆	平安	12	☆			17
41	廿巻本類聚歌合切 従二位藤原親子歌合「おとはやま」	伝西行筆 ※	平安	11-12		32		
42	柏木切 廿巻本類聚歌合 未詳歌合 「なつくれば」	伝藤原忠家筆	平安	11-12		29		
43	柏木切 廿巻本類聚歌合 禰子内親王歌合「いつしかと」	伝藤原忠家筆 ※	平安	11-12		28		
44	二条切 廿巻本類聚歌合 承保二年内裏歌合「をくらやま」	伝藤原俊忠筆 ※	平安	11-12		30		
45	伊丹切 廿巻本類聚歌合 寛平御時后宮歌合「夏のひを」	伝藤原俊忠筆	平安	11-12		31		
46	通切 古今和歌集「かすかのゝ」	藤原定実筆	平安	12	☆			19
47	筋切 古今和歌集「我門の」	藤原定実筆	平安	12	☆			18
48	経裏切 古今和歌集「いさこゝに」	藤原定実(伝源俊頼)筆	平安	12	☆			20
49 ○	石山切 貫之集下「おもひあまり」	藤原定信筆 高松家寄贈	平安	天永3年 <1112>頃				5
50	石山切 貫之集下「わかれても」	藤原定信筆 富田家寄贈	平安	天永3年 <1112>頃				22
51 ○	石山切 貫之集下「うくひすの」	藤原定信筆 岡谷家寄贈	平安	天永3年 <1112>頃		34	27	
52 ○	石山切 貫之集下「さくらなき」	藤原定信筆	平安	天永3年 <1112>頃	☆			21
53 ○	石山切 伊勢集「ひとすます」	伝藤原公任筆 岡谷家寄贈	平安	天永3年 <1112>頃		35	51	
54 ○	石山切 伊勢集「ふりとけぬ」	伝藤原公任筆 福谷七郎氏寄贈	平安	天永3年 <1112>頃				50
55	大色紙「はるくれは」	伝藤原公任筆	平安	12		36	139	
56	唐紙拾遺抄切「つねよりも」	伝藤原公任筆 ※	平安	12		38		
57	中院切 後拾遺和歌集「しらくもの」	伝藤原定頼筆 ※	平安	12		39		
58	烏丸切 後撰和歌集「もえいつる」	伝藤原定頼筆	平安	12	☆		142	22
59	敦忠集切「もろともに」	伝紀貫之筆 ※	平安	11		25	150	
60 ◎	三宝絵	伝源俊頼筆	平安	保安元年 <1120>	★			
61	東大寺切 三宝絵「ふくろのさきに」	伝源俊頼筆 ※	平安	保安元年 <1120>		37		

No. 指定	作品名	作者・所用者・寄贈者等	時代	世紀	所蔵	A	B	C
IV 12世紀の伝統的なかなと新様のかな - 中世のいぶき -								
62	多賀切 和漢朗詠集「あらたまの」	藤原基俊筆	平安	永久4年 <1116>頃	☆			23
63	多賀切 和漢朗詠集「秋きぬと」	藤原基俊筆 ※	平安	永久4年 <1116>頃			43	
64	多賀切 和漢朗詠集「神なひの」	藤原基俊筆 ※	平安	永久4年 <1116>頃			44	
65	戊辰切 和漢朗詠集 上「晩夏」	藤原伊行筆 岡谷家寄贈	平安	12			41	
66	戊辰切 和漢朗詠集 下「遊女」	藤原定信筆 岡谷家寄贈	平安	12			42	135
67	胡粉地切 後撰和歌集 「ふゆのいけに」	伝寂蓮筆 ※	平安	12			54	
68	胡粉地切 後撰和歌集 「いたつらに」	伝寂蓮筆 ※	平安	12			55	
69	胡粉地切 後撰和歌集 「かすしらす」	伝寂蓮筆 ※	平安	12			56	
70	今城切 古今和歌集「をくらやま」	藤原教長筆 (伝飛鳥井雅経筆)	平安	治承元年 <1177>	☆			26
71	今城切 古今和歌集「なとりかは」	藤原教長筆 (伝飛鳥井雅経筆) ※	平安	治承元年 <1177>			61	
72	今城切 古今和歌集 奥書断簡	藤原教長筆 (伝飛鳥井雅経筆)	平安	治承元年 <1177>				
73	五首切 右大臣家百首 「みやまへの」	伝西行筆	平安	12	☆			27
74	五首切 右大臣家百首 「いかなれは」	伝西行筆 ※	平安	12			51	
75	村雲切 貫之集「くれなゐに」	伝寂然筆 ※	平安	12			53	
76	村雲切 貫之集「なくしかは」	伝寂然筆	平安	12	☆			24
77	白河切 後撰和歌集「にほひつゝ」	伝西行筆	平安	12	☆			25
78	中山切 古今和歌集「ちはやふる」	伝九条兼実筆	平安-鎌倉	12-13	☆			28
79	逸名歌集	伝寂蓮筆	鎌倉	12-13			59	
80	右衛門切本古今和歌集 卷第十九	伝寂蓮筆 岡谷家寄贈	平安-鎌倉	12			57	
81	右衛門類切 千載和歌集 「うきよをは」	伝寂蓮筆 ※	平安-鎌倉	12-13			58	
82	内裏切 古今和歌集「山かくす」	伝藤原清輔筆 ※	平安-鎌倉	12-13				
83	内裏切 古今和歌集「わかこひは」	伝藤原清輔筆 ※	平安-鎌倉	12-13				
84	内裏切 古今和歌集「こゑをたに」	伝藤原清輔筆 ※	平安-鎌倉	12-13				
V 御子左家の書と後京極流 12世紀後半から13世紀								
85	鳥名五首切「なにしをはゝ」	伝西行筆 高松家寄贈	平安-鎌倉	12-13				
86	了佐切 古今和歌集「さほやまの」	藤原俊成筆 ※	平安	12			47	
87	日野切 千載和歌集「人しれす」	藤原俊成筆 ※	平安	12			48	
88	日野切 千載和歌集「いせしまや」	藤原俊成筆 ※	平安	12			49	
89	昭和切 古今和歌集 「なにしをはゝ」	藤原俊成筆	平安	12	☆			29
90	紹巴切 後撰和歌集「忘草」	藤原定家筆 ※	鎌倉	13			68	
91	基俊集・登蓮集	伝藤原定家筆 徳川光友(尾張家2代)所用	鎌倉	13			67	
92	紫式部集切「つれゝゝと」	藤原定家筆	鎌倉	13	☆			30
93	紫式部集切「くもりなく」	伝藤原定家筆 ※	鎌倉	13			69	
94	天王寺切 仮名聖徳太子伝暦 「六月大臣炊」	伝源家長筆 ※	鎌倉	13			97	
95	春日切 実頼集「ひにちたひ」	伝平業兼筆 ※	鎌倉	13			76	
96	因幡切 古今和歌集「みのゝくに」	伝藤原為氏筆	鎌倉	13			86	

No. 指定	作品名	作者・所用者・寄贈者等	時代	世紀	所蔵	A	B	C
97	因幡切 古今和歌集「かせふけは」	伝藤原為氏筆 ※	鎌倉	13				
98	箔切 金葉和歌集「よろつよは」	伝藤原為家筆 ※	鎌倉	13			81	
99	後拾遺和歌集切「いそくゝる」	伝後京極良経筆	鎌倉	13			78	
100	豆色紙「ちとりなく」	伝後京極良経筆	鎌倉	13				
101	墨流切 新古今和歌集「夏かりの」	伝六条有家筆 ※	鎌倉	13			77	
102-1	升底切 金葉和歌集「おもふとち」	伝藤原家隆筆 ※	鎌倉	13				
102-2	升底切 金葉和歌集「いつはりの」	伝藤原家隆筆 ※	鎌倉	13				
103	続後撰和歌集切「ふゆのきて」	伝藤原家隆筆 ※	鎌倉	13				
104	八代抄 卷第十八	伝藤原為家筆	鎌倉	13			80	
105	古今和歌集	伝藤原為家筆 徳川宗春(尾張家7代)遺品	鎌倉	弘安4年 (1281)			79	
106	鶉切 古今和歌集「秋風に」	伝藤原顕輔筆 ※	鎌倉	13			93	
107	長尾切 続後撰和歌集 「はこねちを」	伝津守国夏筆 ※	鎌倉	13-14			92	
VI 伏見天皇のかな 王朝の終焉								
108	筑後切 拾遺和歌集 残巻	伏見天皇筆	鎌倉	13-14			116	
109	筑後切 拾遺和歌集「なにはなる」	伏見天皇筆 ※	鎌倉	13				
110 ◎	広沢切貼込屏風 伏見天皇御集 六曲一双	伏見天皇筆	鎌倉	13-14			114	
111	広沢切 伏見天皇御集 「わかふかき」	伏見天皇筆 ※	鎌倉	13-14				
112	広沢切 伏見天皇御集 「これもかく」	伏見天皇筆 ※	鎌倉	13-14				
参考	富士蒔絵硯箱		江戸	18				

以上

古筆手鑑

古筆に対する尊重・追懐から、歌集や仏典・手紙などの様々な断簡を貼り込んで編集する手鑑は、室町時代末期頃には成立していたと考えられ、豊臣秀吉政権時に御成の飾り道具として採り入れられて以降、公家・大名から町人の間にまで流行した。

本展示に出品されている手鑑

古筆手鑑「鳳凰台」 岡谷家寄贈

〈収録作品〉 ※本展示出品作品のみを表記、以下同

2継色紙 7高野切 18亀山切 23元暦校本万葉集切 28和泉式部続集切 34藍紙本万葉集切
37高光集切 41廿卷本類聚歌合切 43柏木切 44二条切 56唐紙拾遺抄切 63多賀切 74五首切
84内裏切 88日野切 93紫式部集切 101墨流切 102升底切 106鶉切 107長尾切

古筆手鑑「玉海」

〈収録作品〉

26御蔵切 30香紙切 57中院切 61東大寺切 64多賀切 69胡粉地切 75村雲切 82内裏切
90紹巴切 94天王寺切 95春日切 98箔切

古筆手鑑「藁叢」天 岡谷家寄贈

〈収録作品〉

6貫之集切 71今城切 81右衛門類切 83内裏切 86了佐切 87日野切 97因幡切
103続後撰和歌集切

古筆手鑑「藁叢」人 岡谷家寄贈

〈収録作品〉

20民部切

古筆手鑑「霜のふり葉」

〈収録作品〉

13如意宝集切 59敦忠集切 68胡粉地切

古筆手鑑「蓬左」

〈収録作品〉

31香紙切 67胡粉地切

古筆手鑑「文車」

〈収録作品〉

109筑後切 111・112広沢切